



ぼらんていあ通信

7月号
通巻 No.524

発行 / NPO法人 相模原ボランティア協会 2025年7月22日

連絡所 〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20 あじさい会館・中央ボランティアセンター内

TEL/FAX: 042-759-7982 Eメール: sagamiva@feel.ocn.ne.jp HPアドレス: <https://sagamiva.info>

2025年度交流ボウリング大会開催される みんなの笑顔にまた会えて!!



6月では異例の猛暑が続く28日(土)に相模原ボランティア協会が主催する「交流ボウリング大会」が相模原パークレーンズで開催された。

40年前から初春に開催されていたこの大会も2023年から6月開催となり今年で3回目となる。従来、作業所、事業所や支援学校の卒業生の方々が参加されていたが、今回は各所の行事が重なり競技者が27名と減ったために4階の18レーンのうち13レーンを借りての開催となった。ボランティアは当協会のメンバー以外に視覚障がい者誘導のためのボランティア『ささの会』、若者サポートステーションや個人ボランティアの方々が参加された。

ゲームに先立ち当協会恒藤会長から「このボウリング大会は皆さんの情熱と相模原パークレーンズの多大な支援のおかげであり、まずもってご参加の皆様、ボランティアの皆様やパークレーンズ様に感謝申し上げます。また、今日は皆さんと一緒に楽しいひと時を過ごせることを楽しみにしています。どうぞ皆さんも怪我の無いよう楽しんでください」と挨拶

され、加藤大会実行委員長から「ゲームでカーターなし」のルール説明の後ゲームは始まりました。



ゲームが始まると各レーンから歓声が上がりが始め、スペアーやストライクが出る。周りのレーンからも歓声が上がりがハイタッチや拍手で盛り上がりつつあった。視覚障がい者のレーンでは「ささの会」やガイドヘルパーの方たちから投球の方向等を教えてもらい自力で投げた。車いすの方は車いすをレーンの前に投げやすい方向に付けてもらい投げた。競技は10時15分ごろ終わり集計の結果は左記の通りです。



- ★優勝 127点 (トロフィーと賞品)
榎原さん (市肢体障害者協会)
- ★2位 115点 (トロフィーと賞品)
多田さん (ふれあい作業所)
- ★2位 115点 (トロフィーと賞品)
安部さん (れんきょう)
- *4位 108点 (賞品) 吉原さん (市肢体障害者協会)
- *5位 103点 (賞品) 中洞さん (ふれあい作業所)
- *その他 とび賞 10位・15位・20位 (2名)
ブービー賞・参加賞

表彰式は加藤実行委員長が成績発表し、恒藤ボラ協会長が賞品の授与を行った。

最後に西本ボラ協副会長から「皆さんが良い点を取ろうと頑張っておられるのが伝わりました。来年も元気で会いしましょう!!」との挨拶で大会は終了した。

★参加団体：8団体 ゲーム参加者27名
ゲーム参加付き添い・家族4名
★ゲーム参加ボランティア12名(ボラ協以外7名)。

★ボラ協参加ボランティア(ゲーム無し)9名 (高橋)



新年度がスタートしています！
理事の皆様もまいご抱負なごをつかがいました



次の時代のため



副会長 西本 敬



理事の年目、今年もよろしくお願ひいたします。何回か役員をお世話をさせていただいておりますが、社会の雰囲気の変化を感じることがあります。

この社会にはいろいろな個性を持った人がいます。「ませじぜ」が当然のようになり受け止められず。

男・女・背が高い・低い・声大きい・小さい・外国からの人・日本人・障がい者かかえたり人・そうでない人e.t.c.。最近、世の中の雰囲気の中で、その違いを分けて隔てるようなものを感ずるの私だけではないか。

私はませじぜをやるのまは受け止められる人であらいたいと思っています。そうかーそういう考え方もあったかー。世の中、こんなものもあるんだなあー。じ。

私たちの相模原ボランティア協会は、設立以来40年を超える歴史を持つ団体です。いろいろな人々が関わって継続してまいご抱負なごをつかがいました。その中で、変わらぬキラキラと光るものを抱き続けながら、ませじぜを受け入れ続けていまいご抱負なごをつかがいます。

新たな気づき

副会長 渋谷 久美



今年度も副会長に任命いただきました。ました渋谷久美です。新任理事の

方からのご意見に新たな気づきを感じております。

昭和の終わりからボラ協主催・ボラ協と社協、現在のねんききまつ協働の福祉啓発やボランティア活動のききかけイベントに携わった中で、「良いな」と感じていたことがこの間になくなっていったことも多々あります。久しぶりの話題にこのほった際の新任理事さんからの一言で、いつの間にか忘れていた「思い」を繋ぐことの大切さを再認識しております。

ほかほかであらぬフェスタや講座をはじめとするボラ協の事業では、今の時流と昔の良さを繋ぎ「ボラ協のいい」を理事のみならず、会員のみならずと一緒に模索していきたいと思ひます。ぜひぜひご一緒願ひいたします。

「ワーキングホリデー」を知らねえ

理事 荒谷 進



75歳で仕事を終わりの、以降地元に「恩返しをしたい」とボランティア協会に加入いたしました。傾聴ボランティアを担任の年目になります。利用者のお話を相手の目や声、一生懸命に聴いてくれる利用者が一番話したことに集中するのじいじいご抱負なごをつかがいます。

中央区上溝に居住して30年になります。今年始めたのは自宅の庭にタタミノ畳程の畑を作ったことで

す。自給自足には程遠いですが、野菜づくりを楽しみたいと思ひます。先日初めて収穫したナス、ピーマン、ミニトマトを水彩画に描いてみました。

ボランティア協会の活動は多岐に及りますが、自分のモットーの「ワーキングホリデー」を忘れずに微力ではありますが、ボランティア協会の田舎な運営に努めたいと思ひます。

皆で一緒に議論して工夫しながら

理事 白倉 健一



相模原ボランティア協会の皆様、ボランティア活動でお世話になっております。

活動を始めて20年を超えましたが、当初はまだ仕事があったこともあり、土曜日のみのお手伝いから始まりました。昨年、少し時間に余裕ができたこともあり活動の回数を増やそうと思ひました。この度の定期総会で理事に選任いただき、事務局長として、ハンディキャップ委員会として、急にあわただしくなりました。いくつかの行事があるのに、なかなか参加できず、役員の皆様にはご迷惑をおかけしております。

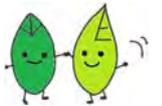
ハンディキャップ活動は運転手の高齢化、人数不足で活動が十分にできていないという状況ですが、皆で一緒に議論して工夫しながら取り組んで改善していきたいと思ひます。私自身は今年で運転手も定年になります。理事の任期2年間、運転活動をしながら一杯努めたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



講座検討委員会の担当に



理事 鈴木 秀美



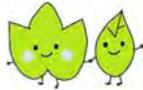
この度、相模原ボランティア協会の理事に就任しました鈴木秀美と申します。出身母体はNPO法人れんぎょうです。「NPO法人

れんぎょう」は相模原市内の障がい者団体の連合体です。相模原ボランティア協会やNPO法人れんぎょうは従来から、ほかほかふれあいフェスタや市民桜まつり、交流ポーリング大会等と一緒に活動してまいりました。また、相模原ボランティア協会の理事や職員の方々の中には顔なじみの方もおり、懐かしくまた頼りになると思います。相模原ボランティア協会の中では、講座検討委員会を担当するようになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

地域福祉の推進に力を注いで



理事 梶原 賢一郎



理事、就任2年目の梶原賢一郎です。

市社会福祉協議会では市民活動関係として、「地域『やれこ』」が循環する「縁ひの」に取組んでいます。

現在、担い手不足が大きな社会課題となっています。だからこそ、世代や立場を超えて誰もが関わられる仕組みを広げ、地域福祉の推進に力を注いでいきたいと思っています。

微力ながら尽力してまいりますので、今後引き続きよろしくお願いいたします。

理事会報告



- ・傾聴委員会では、講座受講者で傾聴ボランティアを希望している方をきめて、傾聴ボランティアの皆さんの情報交換会を11月28日に開催するよう企画中です。
- ・HC委員会と講座検討委員会が連携して11月14日にHCボランティア募集のための講座を開催するよう企画中です。これはハンディキャップの運転ボランティアの不足から運行依頼をお断りすることがあり、運転ボランティアの増員を目指すものです。
- ・映像企画実行委員会でも運転ボランティア募集に役立つ動画を製作しようとして検討中です。
- ・8月8日(金)子どもボウリング大会を計画して中心会南児童ホームの児童をお招きしています。一緒にプレーしてくれる会員を募集中です。併せて、表彰、参加賞など大会運営の寄付の受付をいたします。
- ・8月11日(月)黄色いレシートキャンペーン(イオン橋本店・隣接食品売り場)にも参加していますのでぜひお立ち寄りください。

次回理事会 8月20日(木) 13時30分より

このマークは？



障害者のための国際シンボルマーク

障がい者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマークです。このマークは「すべての障がい者を対象」にしたもので、特に車いすを利用する障がい者を限定し、使用されるものではありません。

相模原ボランティア協会 8月の予定

日	時間	内容
4(月)	10:00~	広報委員会・ぼら通部会
	13:30~	ボウリング実行委員会
5(火)	13:30~	ほかほか役員会
8(金)	10:00~	子どもボウリング大会
11(月)	16:00~	幸せの黄色いレシートキャンペーン(イオン橋本店)
16(土)	13:00~	ハンディキャップ・事務局合同委員会
20(水)	13:30~	定例理事会
21(木)	18:30~	ほかほか実行委員会
26(火)	10:30~	ぼら通8月号印刷
	13:30~	ぼら通8月号発行
28(木)	10:00~	傾聴委員会
	13:30~	講座検討委員会



ボランティア活動グループ訪問記



相模原地区BBS会の会長「メールインタビュー」

市社協主催のボランティア・市民

活動団体部会で、「BBS会」さんの

活動をうかがい、ぼらんていあ通信でもぜひその活

動をご紹介したく、会長の永久保翔也さんにメール

インタビューをさせていただきました。

◆「相模原地区BBS会」とは、どんな活動をな

わっているのかなと伺っていますか。

◆相模原地区BBS会は、社会を明るくする運動を

推進し、更生保護活動として非行や問題を抱える

少年少女たちの立ち直りを支援するとともに、地

域での健全育成を非行防止活動の一環として目的

に活動しているボランティア団体です。

家庭や学校だけでは手が届きにくい部分に、同

じ市民・同じ目線で寄り添うことを大切にし、法務

省の民間協力団体として保護観察所をはじめ、相

模原市保護司会協議会や相模原市更生保護女性連

盟と連携しながら、少年や子どもたちと寄り添い

応援しています。



6月14日の県連総会の中で、日本BBS連盟特別会長表彰を団体で受賞されました。賞状を手にする永久保会長！



メンバー！



◆「相模原地区BBS会」が設立された理由やま

っかけなどがあれば教えてください。

◆また、設立した時期や、今のメンバー構成など

も記述できる範囲でぜひ伺いをお願いします。

◆BBS活動は母体組織として、特定非営利活動法人日本

BBS連盟があります。全国的には戦後まもない頃

から続いており1947年から運動が始まりました。

◆相模原地区BBS会もその精神を受け継いで、

神奈川県BBS連盟が1949年に設立し、相模原

市BBS連盟を作ったのが1962年に設立され

ました。背景としては、当時から増加傾向にあった少年

非行や、地域のつながりの希薄化がありました。「子

どもたちにもっと地域の大人たちが関わるべきで

はないか」という思いから、若者を中心としたBBS

S会の活動が相模原の地でも始まりました。

◆現在では、学生、社会人、子育て世代の方など、

幅広い世代の会員が在籍し、20名ほどの活動して

います。年齢も立場も異なるのですが、子どもたちへ

の思いは共通しています。

◆永久保さんはいつ頃からこの活動をなわっ

ていますか。

◆私は、幼少期から当事者少年としてBBSに出会っ

てお世話になりました。大きくなったらBBSのメンバー

たいと芽生え、2017年から相模原地区BBS会

で本格的に活動を始めま

した。

◆現在は会長として、会

の取りまとめや研修企画

地域連携などに携わっ

ています。



◆具体的な活動や取組みなどがあれば、教えてください。

◆主な活動は、非行に陥ってしまった地域の高校生

や保護観察中の少年への One two One 活動である

「1もたが活動」や、「ロールリング」(手紙のや

りとり)といった活動のほか、児童養護施設へ定期

訪問をし、子どもたちの遊び相手や話し相手になっ

たり施設との交流行事、小中学生向けの非行防止活

動、地域イベントへの協力など多岐にわたります。

◆最近では、地域のボランティア団体や青少年支援

機関と連携し、「子どもたちの居場所」づくりや、「学

校ではない学びの場」づくりなども力を入れてい

ます。

◆活動をなわって感じていることや、何を教えるとい

たいですか。

◆BBSの活動を通じて、改めて「誰かが信じてくれる

こと」「関わり続けたい」という大切さを感じ

ています。

◆子どもたちは、大人が思っている以上に繊細で、

複雑な背景や孤独を抱えていることが多いです。

◆だからこそ、「ちゃんと見てやる」「また会おうね

」と言いつづけられる存在が必要なんだと実感してい

ます。

◆一方で、私たちが自身も子どもたちとの関わりを

通って学びや気づきを得らねばならないという意味で、双

方向の活動だと感じています。

◆そのほか、BBS会にはどのような活動が実施されてい

るのでしょうか。

◆BBSの活動は決して「特別な人かするもの」とはあ

りません。誰かの力になりたいと思う気持ちがあ



相模原地区 BBS 会 HP



相模原地区 BBS 会
会員募集サイト

★相模原地区 BBS 会

アドレス：bbs.sagamihara.district.since1962@gmail.com

電話番号 080 - 2394 - 4525

代表 永久保 翔也氏

※現在はメール・HP・会員募集サイトのアクティブでの受付
となっております。HP には、SNS や活動報告も掲載して
おります。入会につきましてはお気軽にお声がけください。

*「BBS」とは
「Big Brothers and Sisters」の
頭文字をとった略称です。



「ぼらんていあ」に参加してみよう。
子どもたちがもう一度自分を信じて歩み
出せるよう、地域に根差した小さな支えの
輪を、ぜひ一緒に広げていけたらいいな
うらら一緒に活動してみたいわ。
学生や社会人の方でもできる活動が
あります。関心のある方は、お気軽に「連
絡」ください。

ボウリング実行委員会からのお願い

子どもボウリング大会について

8月8日(金) 10:00~開催の子どもボウリング大会
の名前が決まりました!

「ストライク パーティー」

「相模原南児童ホーム」の子どもたちがネーミングしま
した!

★一緒にプレーして下さる会員を募集中!

参加費：1000円(2ゲーム、シューズ&駐車場
無料、1ドリンク付き)

ボウリングが大好きな方、子どもたちと一緒に楽しん
で下さる方はボラ協事務局にご連絡ください。

★寄付のお願い

参加賞として子どもたちが大好きなお菓子を用意したい
と考えています。お菓子代の寄付を募るために事務局に
募金箱(黄色いボウリングのピン)を設置しています。ご
協力をよろしくお願いいたします。



切手グループからのお願い

~使用済み切手・書き損じはがきを
集めています!!~

使用済み切手は、5ミリ~1センチぐらい残し
て、消印のはっきりしているものも残して切り取
ってください。1枚からボランティア活動にご参
加いただけますのでご協力をよろしくお願いいたします
します。

使用済み切手は、ボランティア協会活動の重要
な資金源となっています。なお、集めた切手は事
務局までお持ちいただくか郵送などでよろしくお
願いいたします。

*連絡先 ボラ協事務局 切手グループ
Eメール：sagamiva@feel.ocn.ne.jp
TEL/FAX：042-759-7982



ご報告

6月28日(土)にSSVN(相模原災害ボランティ
アネットワーク)主催の「災害ボランティア入門講
座」に「ボランティア活動の基礎」として当協会の
渋谷副会長が講義を担当
しました。参加者は4名
プラスSSVNの役員10
名ほどでした。



8月の記念日は?

小倉義男

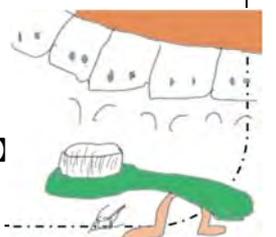
8月24日は、歯ブラシの日です。

歯ブラシをはじめとする予防歯科のための口腔ケア
商品の開発、販売などを行う株式会社オーラルケア
が制定。歯ブラシでの歯みがきをもっと普及させて、
口腔ケアへの関心を高めてもらうことが目的。日付
は8と24で

「歯(8)ブ(2)ラシ(4)」
の語呂合わせから。

【出典(一社)日本記念日協会より参照】

小倉画



ボランティアさん募集！

① 高齢者施設のイベントのボランティア募集！

高齢者施設での敬老祭で、ゲームコーナーや屋台（焼きそば、たこ焼き等）のお手伝いをしてくださる方を募集しています。特別な日の思い出づくりにご協力いただける方！中央ボランティアセンターにお問い合わせください。

日時：9月14日（日）14:00～16:00

場所：上溝介護老人保健施設いずみ（相模原市中央区上溝6-18-40）

※交通費支給・駐車場あり



② 難病患者と家族が集う会のボランティア募集！

難病患者と家族の会で行う災害時の備えについての懇談会で、会場設営・案内・移動のサポートをしてくださる方を募集しています。安心・安全な会の開催にご協力いただける方は、中央ボランティアセンターにお問い合わせください。

日時：9月18日（木）10:00～11:45（9:30集合）

場所：ウェルネスさがみはらB館4階（相模原市中央区富士見6-1-1）

※連絡・問い合わせ先

相模原ボランティア協会あじさい連絡所：電話 042（759）7982

相模原市社協 中央ボランティアセンター：電話 042（786）6181

FAX 042（786）6182

メール svc@sagamiharashishakyo.or.jp



《今月のイラスト

…クッションの上なら、

無理やりおすわりできるようになりました！》

山口尚美画



なお

残念!!

(石)

編集後記

参議院議員の選挙、投票日がまじかになり連日テレビでは各党首が夫々の公約を口にしていきます。実現できるのかな？と疑いつつも願いを込めて一票を投じる方も。今回の選挙は小さい政党の主張が目立ちました。また、少しでも投票に行ってもらうために「褒美(?)」を用意したのという工夫をなさって大変です。あれこれ言いながら私は今回棄権です。

ご寄付をありがとうございました。

皆様のご寄付は当協会の運営に有効かつ大切に使用させていただきます。

<6月の寄付者>

1名の方からご寄付をいただきました。ありがとうございます!

<6月の寄付金>

総額 5,000円でした。

